

編集後記

「洋菓子はいい。メルヘンがある。夢がある。ポエムがある。頬笑みがある。希望がある」

(三浦綾子「愛の鬼才」より)

信仰の大先輩、札幌北一条教会の長老で小説の主人公にもなった西村久蔵さん(1898~1953)が1929年に創業したのが洋菓子店ニシムラです。このお店がどうなったのかと思って、札幌に行ったついでに調べてみました。すると2003年に負債15億円をかかえて倒産、現在はニシムラファミリーとして再建途上であるというではありませんか。さっそく訪ねて行って、新札幌駅隣接のサンピアザ内で探し当てました。いま北海道は菓子業界の競争が激しいですが、開拓者精神の香りただよう伝統の味をぜひとも守ってほしいものです。二箱買って、礼拝後みんなと一緒においしさを分かちあいました。(井上 豊)